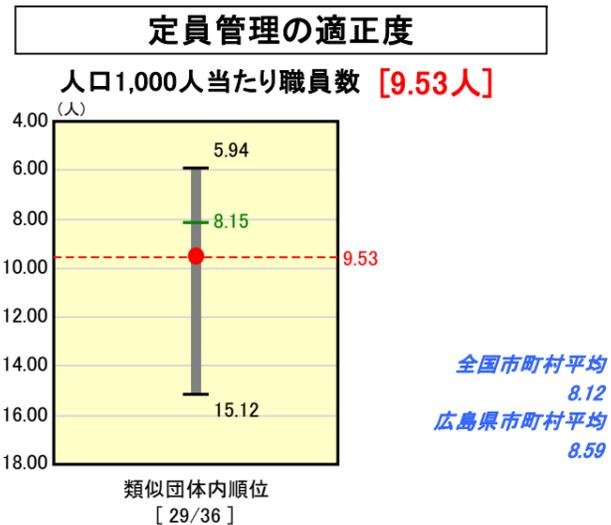
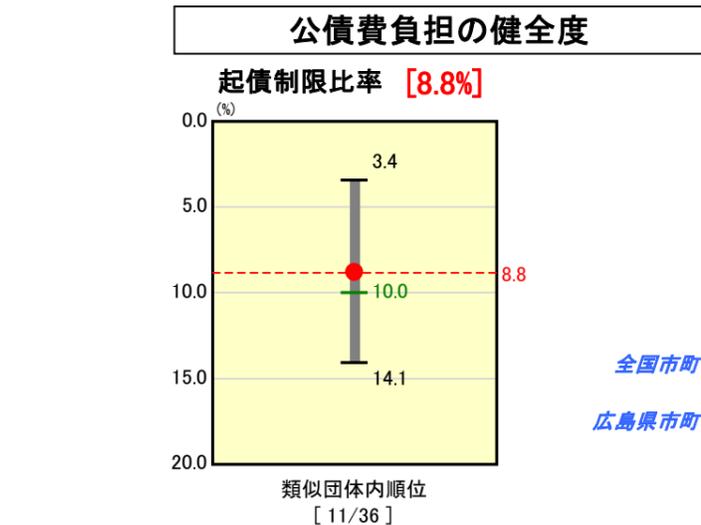
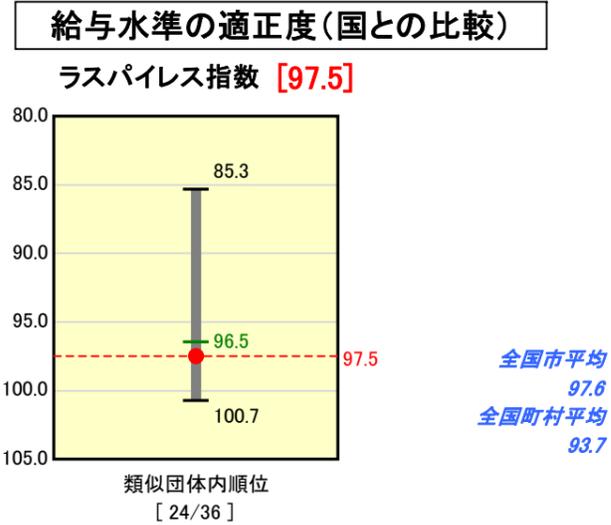
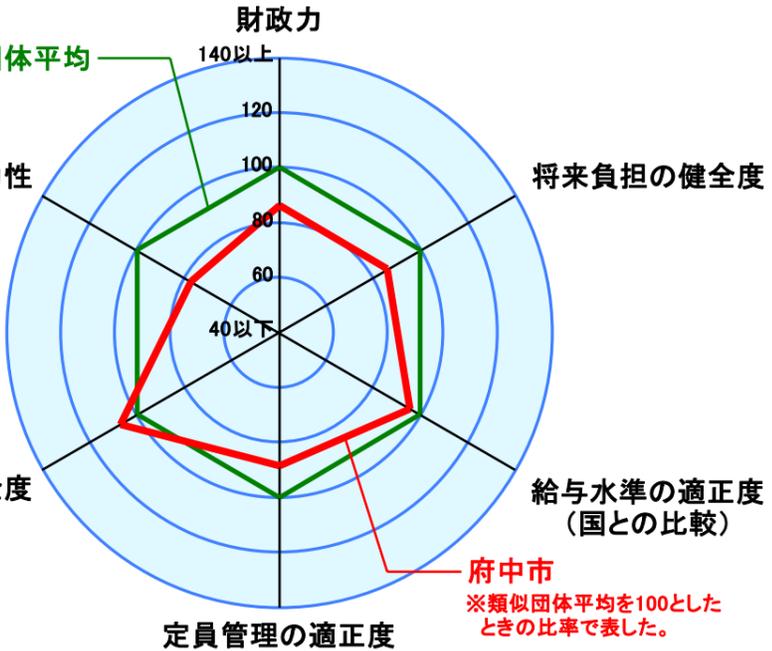
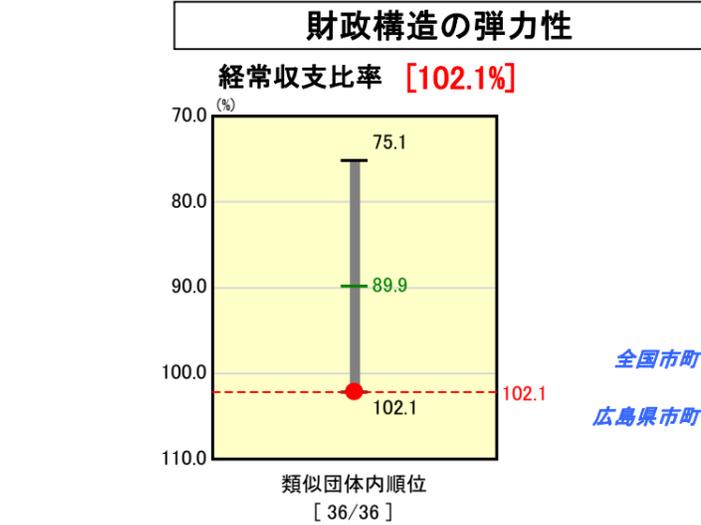
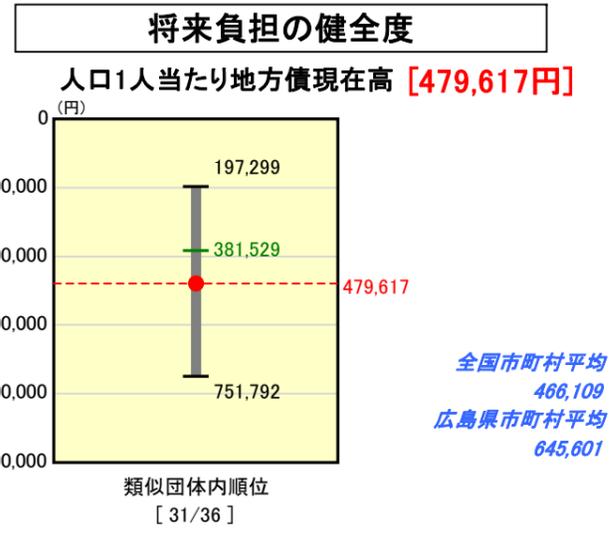
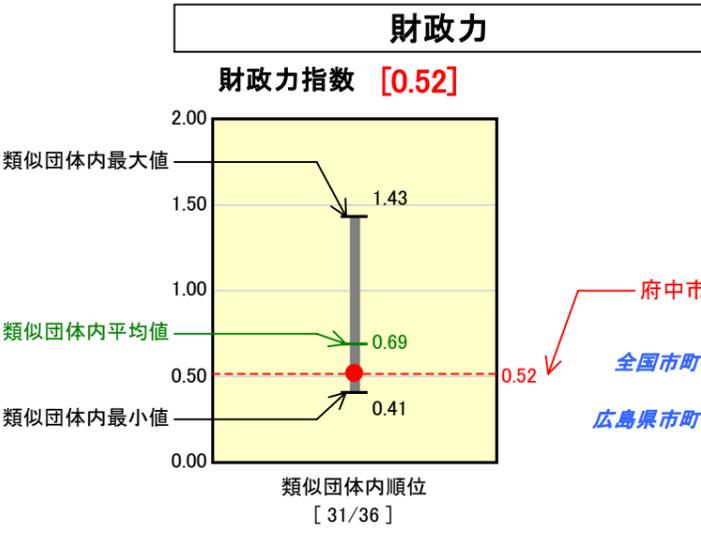


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

広島県 府中市

人口	46,690人(H17.3.31現在)
面積	195.71 km ²
歳入総額	18,767,389千円
歳出総額	18,557,771千円
実質収支	144,030千円



分析欄

【財政力指数】
・前年度比率を0.023上回っているものの、類似団体平均を下回っている。今後、税制改正と景気回復に伴う市税の増収により改善を見込んでいる。

【経常収支比率】
・歳出では維持補修費が減少したが、扶助費、繰出金が増加し、充当経常一般財源は3億8,759万円の増加となった。一方、歳入では地方交付税、臨時財政対策債等が減少し、経常一般財源が1億3,296万円減少した。これらの結果、経常収支比率が4.6%上昇している。職員の新規採用抑制による人件費の削減などで行政改革を推進し、義務的経費を極限まで削り、平成21年度末までに97.7%以下を目標に改善に努める。

【起債制限比率】
・類似団体内では平均的比率であるが、前年度より0.7%上昇している。のちの償還計画を慎重に考慮し、地方債の適正な管理・運用に努めて比率の上昇を抑えたい。

【人口1人当たり地方債現在高】
・合併建設計画の実施による合併特例債の増加で、平成21年度までは増加の見込みである。

【ラスパイレス指数】
・時間外勤務手当については、事務事業の見直しやITの活用による事務の効率化等により20%の縮減に努める。また、特殊勤務手当については、制度の趣旨を踏まえ適正化を図る。

【人口1,000人当たり職員数】
・合併初年度にあたる平成16年度職員数は445人で、前年度に比べ22人減少している。これはまさに合併による効率化の結果である。新規採用の大幅な抑制、事務の見直し等により行政運営の効率化の努力を継続し、平成21年度当初には職員数398人を目指したい。